

トーキョーワンダーサイト レジデンス・プログラム 公募開始のご案内

このたび、トーキョーワンダーサイト（TWS）では、国内クリエイター対象の長期滞在プログラム「国内クリエイター制作交流プログラム」、さまざまなジャンルのクリエイターに東京をリサーチする機会を提供する「リサーチ・レジデンス・プログラム」、大使館をはじめとした国際機関や芸術文化機関の推薦によりクリエイターにリサーチ・学術研究の機会を提供する「芸術文化・国際機関推薦プログラム」の平成 24 年度の公募を開始しました。

●TWS のレジデンス・プログラムとは？

TWS のレジデンス・プログラムは、2006 年のスタートから、本質的なレジデンスの在り方と、新たなレジデンスのかたちの両方を目指して活動を行ってきました。若手から中堅、さらには世界を舞台に活躍する一流のクリエイターたちが、東京の中でも文化の中心的な発信基地である青山に滞在して、創作活動を行っています。それぞれのプログラムは相互にかかわり合いながら、新たな対話やコラボレーションを生み出し、新しい実験的な創造の場となっています。

これらは、世界各地のアートセンターや文化機関、信頼できるディレクターやクリエイターたちとパートナーシップを組みながら展開されています。東京に関するリサーチから成果発表まで、いろいろなかたちで成果が生まれています。クリエイティブの現場は、クリエイターの個人的な挑戦であると同時に、人と人との出会いによって一層の広がりを生み出します。TWS のプログラムでは、ひとつの作品をつくり出すことだけでなく、レジデンスでのさまざまな試みのプロセスにおける出会いを大切にしています。

●国内クリエイター制作交流プログラムとは？

国内のクリエイターを対象とした長期滞在の支援プログラムです。毎年 4 人ほどの日本人クリエイターが滞在制作し、さまざまなジャンルや国籍のクリエイターとの出会いを通して、創造的な交流やコラボレーションを展開していきます。また、国際的なキュレーターやディレクターにポートフォリオや作品を見てもらう「メンタリング」や「スタジオ・ビジット」、協働スタジオプログラムへの参加など、海外レジデンスへのステップアップに繋がるプログラムとなっています。毎月開催される OPEN STUDIO に参加、レジデンス終了時にはレジデンス成果発表展覧会にて最終発表を行います。

●リサーチ・レジデンス・プログラムとは？

公募により選出された国内外のアーティスト、文化機関のディレクター、キュレーター、演出家などさまざまなジャンルのクリエイターがレジデンスに滞在しながら、東京を舞台とした文化芸術の研究、新しい創作のためのリサーチを行うプログラムです。また、リサーチ・レジデンスをきっかけに、招待作家プログラムや海外クリエイタープログラムなどTWSの別のレジデンス・プログラムへの参加につながるなど、次のステップの機会にもなっています。

■滞在期間：平成24年4月上旬～平成24年9月末の間の1～2ヶ月間（予定）

■応募受付期間：平成23年9月30日（金）まで

■応募方法等詳細については下記のURLをご覧ください。

<http://www.tokyo-ws.org/application/index.html>

●芸術文化・国際機関推薦プログラムとは？

大使館や芸術文化機関、国内外の公的機関や、美術館、アートセンター、大学など、芸術文化学術団体の推薦により、主に将来的な展覧会、コンサートなどのためのリサーチや学術研究を目的として滞在するレジデンス・プログラムです。

■滞在期間：平成24年4月上旬～平成24年9月末の間の1～2ヶ月間（予定）

■応募受付期間：平成23年9月30日（金）まで

■応募方法等詳細については下記のURLをご覧ください。（英語のみ）

<http://www.tokyo-ws.org/english/application/index.html>